

第1学年 総合的な学習の時間（人権）学習指導案

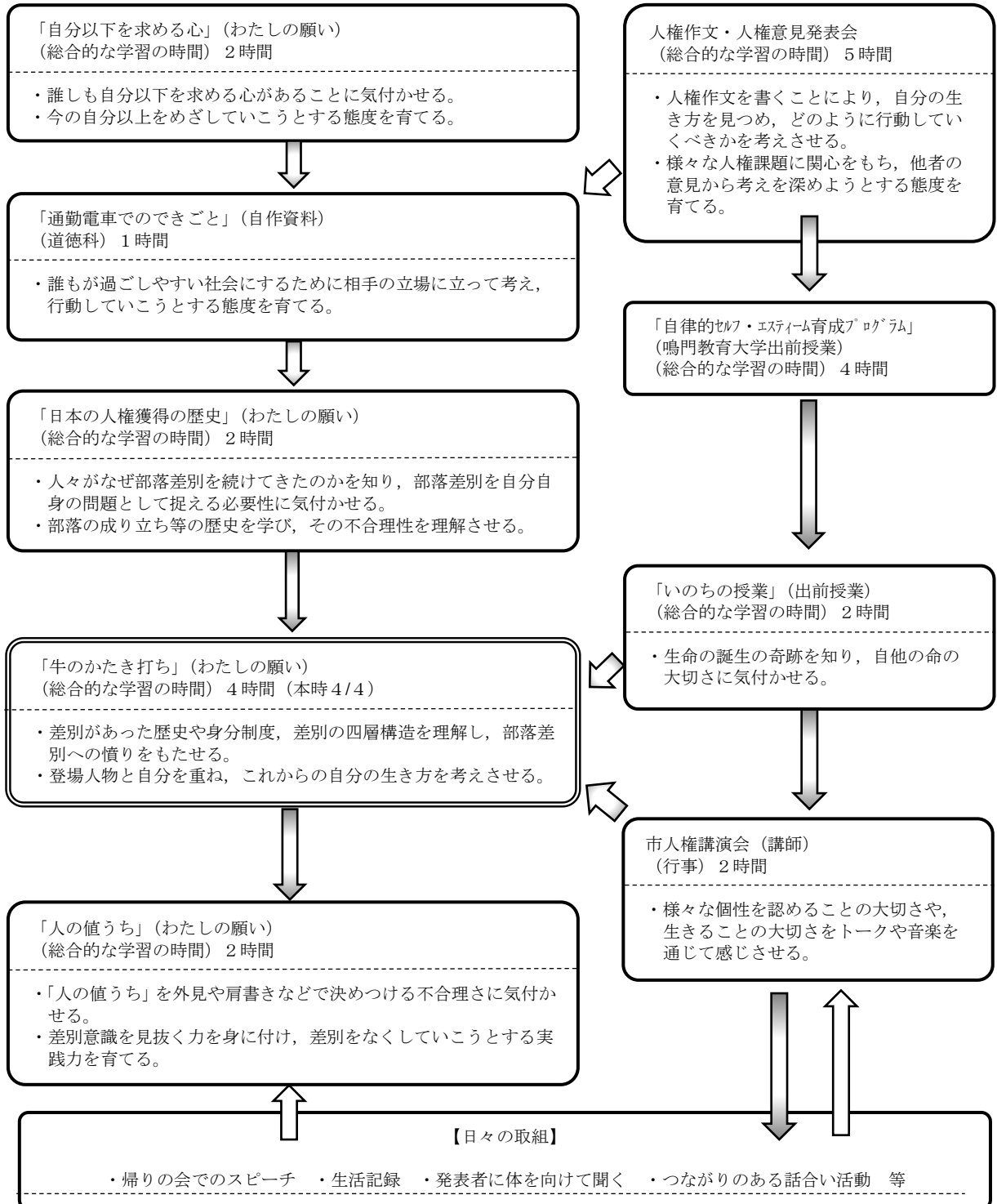
1 主 題 人間らしい生き方を求めて

2 主題設定の理由（省略）

3 ねらい

自分自身の差別意識に気付き、自分らしい生き方とはどうあるべきかを考え、自らの生活を豊かにしようとする態度を育てる。

4 指導計画



5 本時の学習

(1) 目標

見物人や役人の姿に自分の姿を重ねることにより、自分の生き方をふり返り、差別をしない、許さない生き方を選択して生きていこうとする意欲を高める。

(2) 普遍的な学習のテーマ 差別のしくみ

個人権課題名 同和問題

(3) 展開

学 習 活 動	指導上の留意点
1 「つき人」「役人」「見物人」のそれぞれの立場について意見を発表する。	○それぞれの立場を視覚化し、理解を深められるよう工夫する。
2 自分を見つめ、自分がどの立場にあるか考える。	○発言時や他の意見を傾聴する際の注意点について触れ、互いの意見を尊重しようとする雰囲気をつくる。 ○資料の中の登場人物の立場から気持ちを考えさせるとともに、差別に対する憤りやおろかさ、恥ずかしさに気付かせる。 ②
3 これまでの自分の立場も含めて、これからどう生きていきたいか語り合う。	○今までの自分を見つめ、自分はどう生活していくかを考えさせる。 ①

(4) 評価

- ・今までの自分の生き方をふり返り、差別をしない、許さない生き方を自分で選択して生きていこうとする意欲をもつことができたか。 【価値的・態度的側面】 ①
- ・友達の意見を受け止め、自分の考えや思いをしっかりとみんなに伝えることができたか。 【技能的側面】 ②